

第五節 鹽販賣狀況

鹽販賣狀況

鹽ノ販賣高ハ其ノ消費高ニ伴フヲ原則トス而シテ鹽ノ消費高ハ人口ノ增加及産業ノ發達ニ伴ヒ漸次増加スルノ趨勢アリト雖其ノ主要用途ナル漬物用及漁業用ノ如キハ農作物又ハ漁獲物ノ豐凶ニ依リ又味噌醬油製造用ノ如キハ其ノ原料品價格ノ高低ニ依リ年々其ノ消費數量ニ多少ノ増減アルヲ免レスサレハ我國ニ於ケル鹽ノ消費年額ハ之ヲ專賣施行後ニ徴スルニ約十億萬斤乃至十一億五千萬斤位ニシテ其ノ内約九割ヲ内地產鹽トシ他ハ臺灣鹽、關東州鹽及歐米鹽ヲ以テ補充セリ而シテ右消費高ヲ用途別ニ區分スレハ大略醬油味噌製造用約四億七八千萬斤、漬物用約三億二千萬斤、魚類鹽藏用約二億萬斤等ニシテ鹽ノ嗜好ハ漸次向上スルニ伴ヒ上等鹽ノ需要ヲ増加スルニ至レリ尙臺灣鹽及關東州鹽ハ之ヲ再製シテ普通用途ニ使用スルモノアリト雖主トシテ原鹽ノ儘之ヲアルカリ工業及醬油釀造用ニ供セラルルモノトス

明治三十八年度ニ於ケル鹽販賣狀況ハ六月ヨリ專賣法ヲ施行シタルノミナラス專賣前鹽販賣業者及消費者ノ多クハ鹽價ノ騰貴ヲ見越シテ既ニ多量ノ買込ミヲ爲シタルニ依リ專賣後ニ於ケル鹽ノ一般賣行ハ兎角溢リ勝ナリシニ一方鹽ノ生産ハ内地臺灣共ニ不況ナリシ爲遂ニ之カ供給ヲ外國ニ仰クニ至リタルカ如キ狀況ニシテ從テ年度内ヲ通シ鹽ノ販賣ハ大ニ振ハサリシモノノ如シ

明治三十九年度ニ在リテハ尙市場ニ專賣前ノ持越鹽ノ在荷スルモノ多ク且本年モ亦内地製鹽不作ニシテ供給潤澤ナラサリシ爲販賣成績良好ナリト云フヲ得サリキ

明治四十年度ニ於テハ專賣前ノ持越鹽漸次減少シタル折柄各地漁業好況ニシテ鹽藏用鹽ノ需要

多カリシト一面内地鹽ノ作柄ハ良好ニシテ供給豊富ナリシトニ依リ鹽ノ賣行ヲ増進シ前年度ニ比シ四千萬餘斤ノ増加ヲ見タリ

明治四十一年度ニ於ケル鹽ノ販賣狀況ハ別ニ需要上著シキ異動ナカリシモ販賣制度ヲ改正シ非産地ニ鹽ヲ回送シ販賣スルコトトシタル爲元賣捌人ハ何時ニテモ手近ニ於テ鹽ヲ買受クルノ便ヲ得又一面販賣價格ノ制限ニ依リ利益減少シタルヲ以テ可成荷傷ニ依ル損失ヲ避ケムトシテ従前ノ如ク多額ノ販賣用鹽ヲ準備スルモノナキニ至リタル爲比較的の不況ニ了リタリ

明治四十二年度ニ在リテハ北海道、樺太及露領沿海州共ニ豐漁ナリシ爲漁業用鹽ノ賣行ハ好況ヲ呈シ又漬物用鹽ニ在リテモ前年ニ比シ幾分賣行ヲ増加シタルモノノ如ク然レトモ醸造用鹽ハ醬油仕込減石ノ爲其ノ賣行振ハサリシモノノ如ク爲ニ同年度ニ於ケル鹽ノ一般賣行ハ前年ニ比シ稍好況ナリシニ止マレリ

明治四十三年度ニ於テハ醸造用鹽ハ醬油味噌トモ原料品(大豆及小麥)ノ不作竝其ノ價格ノ騰貴ニ依リ仕込ヲ手控ヘタル醸造家多カリシ爲又漁業用鹽ハ内地漁業ハ好況ナリシト雖樺太及露領沿海州ニ於ケル漁業者カ從來使用シタル内地鹽ヲ使用セサリシ爲孰レモ其ノ賣行不況ニシテ前年度ニ比シ約一千万斤ヲ減シタリ

明治四十四年度ニ在リテハ漁業用鹽ハ露領沿海州及樺太ニ於ケル漁業家カ再ヒ内地鹽ヲ使用スルニ至リ且漁業モ好況ナリシ爲又醬油味噌醸造用鹽ハ前二箇年間仕込控ノ後ヲ承ケタルコトトテ各地醸造家ハ仕込ヲ増加シタルモノ多カリシ爲共ニ其ノ賣行頗ル良好ナリシノミナラス其ノ他漬物用アルカリ工業用再製用等ニ在リテモ亦鹽ノ賣行良好ナリシヲ以テ前年度賣渡高ヲ超過スルコト無慮一億三千万餘斤ニ達シタリ

大正元年度ニ於ケル鹽賣行ノ狀況ハ醬油釀造用ニ在リテハ農家ニ於テ大豆ノ不作ト其ノ價格ノ騰貴トニ因リ大ニ自家用料ノ仕込ヲ節減シタルノミナラス製造業者ニ在リテモ亦米價空前ノ高値ヨリシテ一般ニ人氣ノ沮喪セルニ鑑ミ仕込ヲ手控ヘタルモノ多カリシヲ以テ其ノ賣行前年ニ比シ著シク不況ナリシモ之ニ反シ漁業用ニ在リテハ露領沿海州方面ニ於ケル漁業計畫ノ擴張ニ因リ該用途鹽ノ輸出額多大ナリシト一方内地沿岸ニ於ケル漁業モ概ネ好況ナリシトニ因リ大ニ賣行ヲ増加シ其ノ他味噌製造用ニ在リテハ農家ニ於ケル自家用醬油仕込節減ノ反響トシテ新ニ味噌ノ需要ヲ喚起シタル爲多少賣行ヲ増加シタルヲ以テ内地鹽ノ賣行ハ前年度ニ比シ好況ニシテ約千五百萬斤ヲ増シタリト雖臺灣鹽及關東州鹽ハ共ニ產地凶作ニシテ移輸入額寡少ナリシ爲其ノ供給充分ナラス又歐米鹽ハ前年度ニ在リテハ「セール、ブレザー」會社カ函館港外ニ於テ通過貿易品トシテ露領沿海州漁業家ニ船賣センカ爲輸送シ來レル英國粗製鹽約千七百萬斤ヲ特種ノ事情ニ依リ買受ケ輸入シタルモ本年度ニ於テハ前年度ノ輸入額ニ斟酌シテ粗製鹽ノ輸入ヲ爲サザリシ等ノ關係ニ因リ孰レモ其ノ賣渡高ヲ減少シタルヲ以テ鹽ノ總賣渡高ニ至リテハ前年度ニ比シ約二千五百萬斤ヲ減シタリ

大正二年度(自四月至十二月)ニ於ケル鹽販賣狀況ハ漁業用ニ在リテハ内地沿海及樺太千島方面ハ豐漁ノ爲鹽ノ需要ヲ増シタルニ拘ラス需要最モ多キ露領沿海州方面ニ於テ漁業計畫ヲ縮少シタルト前年度ニ於ケル未使用鹽多量ナリシトノ關係アルニ因リ大ニ其ノ賣行ヲ減シタリト雖漬物用ニ在リテハ蔬菜類ノ作柄良好ニシテ豐作ノ聲各地ニ高カリシヲ以テ著シク好況ヲ呈シ又味噌醬油製造用ニ在リテモ前年度ニ於ケル仕込控ノ反動ト原料大豆ノ價格比較的低廉ナリシ關係トニ因リ各地製造業者竝自家用者ノ多クハ仕込ヲ増加シタル爲其ノ賣行良好ニシテ結局前年度ニ比シ四千

百餘萬斤ノ賣行増加ヲ見タリ
左ニ累年ノ鹽賣渡高ヲ掲記スヘシ

鹽 賣 渡 高

種 類	年 度 別	一 般 定 價 賣 渡		特 別 定 價 賣 渡		合 計	
		數 量	代 金	數 量	代 金	數 量	代 金
内地鹽	明治三十八年度	四八二、五七五	一一、〇八〇、二九九	七二、五〇〇、一四四	九、四、五七三	五五三、八二五	一一、〇〇四、八七二
	同三十九年度	八七三、二八四	二一、九〇一、六九二	六八、二七二、八八四	六、九〇〇、二二九	九四〇、五五七	二二、五九一、九二一
	同四十年年度	九〇六、一九九	二二、八八四、一七三	七三、二四、八二一	八、三〇〇、六三〇	九七九、三三三	二二、七一九、八〇三
	同四十一年年度	八八九、一五五	二一、〇六三、九二五	四五、七九二、七一四	七、二一、六一八	九三四、九四八	二一、七八五、五四三
	同四十二年年度	九一一、三三三	二二、四六二、八七二	一三、〇〇二、一九六	一、五六、九三〇	九二四、三三三	二二、六一九、八〇二
	同四十三年年度	九〇八、八〇四	二二、一六八、一四二	一〇、三三四、七五〇	一一〇、三三三	九一九、一三九	二二、二七八、四六七
	同四十四年度	一、〇〇六、〇七四	二四、五三四、四二三	一〇、三六七、三五二	一〇九、八八六	一、〇一六、四四二	二四、六四四、三〇九
	大正元年度	一、〇二九、六二四	二五、〇四四、一四四	一一、六六八、六五一	一一二、三三二	一、〇三二、二九二	二五、一六六、四五六
	同(自四月至十二月)	八九二、六八二	二一、四七一、六三八	一九三、六九九	二〇、六、五〇四	九一、二〇五	二一、六七八、一四二
	同三十八年度	六、八七四、九二八	一五八、七一一	三四、七八九、〇七二	三四九、六四〇	四一、六六四、〇〇〇	五〇八、三五四
	同三十九年度	二五、〇四二	六〇二、九五四	一八、三七三、七五二	一四七、六五九	四三、四一六、七〇〇	七五〇、六一三
	同四十年年度	三七、〇九六	八七一、六五七	一七、四〇四、〇〇〇	一三九、九〇五	五四、五〇〇、七六一	一、〇一一、五六二
	同四十一年年度	二二、九〇九	五八八、八六四	五、三〇〇、八〇〇	四三、五七一	二九、〇四〇、七四四	六三二、四三五
	同四十二年年度	四一、一五七	九八五、三九二	九、四七五、〇〇〇	六六、九三六	五〇、六三三、〇六〇	一、〇五二、三二八
同四十三年度	四二、九六五	一、〇二九、〇四五	一一、八八五、〇〇〇	九一、二三三	五五、八五〇、三〇〇	一、一二〇、二八〇	
同四十四年度	四七、三二六	一一、二四六、六一八	一五、七七八、〇七〇	一〇五、一五九	六三、〇〇四、五六二	一一、二九七、七七七	
大正元年度	三六、七〇二	八三一、九九四	一四、二八六、九三七	九四、〇五六	五〇、九八九、一九九	九二六、〇五〇	
同(自二月至十二月)	二二、一五〇	四八七、〇八三	一三、〇四三、七二五	八六、四五二	三五、一九四、三二八	五七三、五三三	
同三十八年度	八、四〇七	二〇六、一一三	一五、八一八	二六〇、三九五	二四、三二六	四六六、五〇八	
同三十九年度	一四、八九〇	四〇〇、一七一	一一、四三二	一三二、九九一	二六、三三三	五三三、一六二	
同四十年年度	一八、三〇〇	五〇九、〇九一	二、四一六	一九、三二六	二〇、七二六	五二八、四〇七	
同四十一年度	四〇、七三〇	一、〇二四、四九九	六、六四九	五四、七二五	四七、三八〇	一、〇七九、一七四	
同四十二年度	四三、六九一	一、〇八四、一六八	六四二、九〇五	四、五六〇	四四、三三四	一、〇八八、七二八	
同四十三年度	二三、六四一	五七四、二七七	一〇、五八一	七三、七九二	三四、一九六	六四八、〇六九	

合 計		明 治 四 十 一 年 七 月 十 五 日		明 治 四 十 一 年 七 月 十 五 日		明 治 四 十 一 年 七 月 十 五 日		明 治 四 十 一 年 七 月 十 五 日	
明 治 四 十 四 年 度	五三、八五九、七九	一、三四七、二七三	九、五一八、三〇〇	六二、五九六	六三、三七七、四七九	一、四〇九、八六九	同 二 年 度	二二、三四九、七五五	五、一七一、〇三
大 正 元 年 度	三三、九三五、二六	七五二、九二九	一三、二八九、五五五	八六、七九九	三五、六三九、三二〇	六〇三、九〇二	(自 四 月 至 十 二 月)	四九六、八五八、七一八	二二、四四五、二六
明 治 三 十 八 年 度	四九六、八五八、七一八	一一、四四五、二六	一五、九四七、八八〇	一〇二、二六四	四九、八八三、一〇六	八五五、一九三	同 二 年 度	九二二、二八八、〇五	二二、九〇四、八一七
同 三 十 九 年 度	九二二、二八八、〇五	二二、九〇四、八一七	九八、〇六九、二九六	九七〇、八七九	六一九、七一六、六一九	一、〇二八、八一〇	同 三 十 九 年 度	九六一、五九六、五二九	二四、二六四、九二二
同 四 十 年 度	九六一、五九六、五二九	二四、二六四、九二二	九二、九四五、〇四九	九八九、八五一	一、〇五四、五四一、五七八	二五、二五四、七七二	同 四 十 年 度	九五三、七九五、六七九	二二、六六七、三二八
同 四 十 一 年 度	九五三、七九五、六七九	二二、六六七、三二八	五七、五七三、四一九	八一九、九一四	一、〇二一、三六九、〇九八	二四、四九七、一五二	同 四 十 一 年 度	九九六、〇八一、二九四	二四、五三三、四三二
同 四 十 二 年 度	九九六、〇八一、二九四	二四、五三三、四三二	三三、七九一、三五七	二二八、四二六	一、〇一九、二〇一、三九五	二四、七六〇、八五八	同 四 十 二 年 度	九七五、三三四、七五七	二二、七七七、四六四
同 四 十 三 年 度	九七五、三三四、七五七	二二、七七七、四六四	三五、六六三、七二二	二七五、三三二	一、〇〇九、一七六、一四	二四、〇四六、八一六	同 四 十 三 年 度	一一、〇七、一六〇、六二四	二七、〇〇六、三二四
同 四 十 四 年 度	一一、〇七、一六〇、六二四	二七、〇〇六、三二四	三九、二四五、一四四	二七七、六四一	一、一四二、八二四、三四五	二七、二八三、九五五	大 正 元 年 度	一、〇七八、六七六、二六四	二六、三九三、三二二
大 正 元 年 度	一、〇七八、六七六、二六四	二六、三九三、三二二	四八、三六〇、八九七	三〇三、一八七	一、一七九、九二一、四〇八	二六、六九六、四〇八	同 二 年 度	九四八、七六八、一四三	二二、七一一、六五〇
同 二 年 度	九四八、七六八、一四三	二二、七一一、六五〇	四八、三六〇、八九七	三九五、三二〇	九九七、二二九、〇四〇	二二、一〇六、八七〇	(自 四 月 至 十 二 月)		

鹽販賣回送事項報告方

鹽ノ販賣狀況竝鹽ノ回送狀況ハ本章第五節ニ於テ記述シタル鹽販賣價格ト共ニ鹽販賣回送ニ關スル報告事項トシテ毎月調査報告セシムルコトトシ明治四十一年七月其ノ手續ヲ左ノ如ク定メタリ

專賣局販賣部長通牒丁第三八九五號 (明治四十一年七月十五日)

鹽販賣回送ニ關スル報告事項

一 鹽專賣事務ヲ取扱フ收納所、販賣所及藏置所ハ左記事項ヲ報告スヘシ但シ鹽ノ商況ニ付テハ明治四十一年五月大藏省告示第八十六號ニ依ル鹽ノ販賣官署ニ限ル

甲 鹽回送ノ狀況 (第一號様式)

- (1) 回送鹽ノ受拂ノ概要、運送及荷揚倉入ノ狀況
 - (2) 鹽元賣捌人間ニ於ケル回送鹽ノ數量、回送方法、回送費等鹽回送計劃上ニ影響ヲ及ボスヘキ事項ニ關スル狀況
 - (3) 鹽ノ運送及荷揚請負人ノ運搬又ハ取扱方等ニ關スル元賣捌人、小賣人及消費者ノ意向
- 右ハ毎月七日迄ニ前月中ノ實況ヲ報告スヘシ但シ天災其ノ他重大ナル事故ニ依リ鹽回送上ニ故障ヲ生シタルトキハ其ノ時々報告スヘシ
- 乙 鹽ノ商況 (第一號様式)
- (1) 鹽販賣ノ狀況及其ノ需供ノ過不足

第九章 販賣

(2) 鹽ノ産地品質、包裝價格、賣渡手續、販賣區域、運搬費等鹽ノ賣行上ニ影響ヲ及ホスヘキ事項ニ關スル元賣捌人小賣人及消費者ノ意向竝此等特別ノ關係ニ因リ需要ニ變動アルトキハ其ノ狀況

(3) 鹽元賣捌人小賣人間ノ取引狀況及其ノ利益歩合

(4) 鹽賣捌人間競争ノ狀況

(5) 其ノ他鹽賣行ニ關係アル事項

右ハ主ナル聚散地又ハ消費地ニ就キ之ヲ調査シ毎月十日マテ二前月中ノ實況ヲ報告スヘシ但シ四月十月ニ於テハ第二號様式ニ依ル報告表ヲ添附スヘシ

二 鹽專賣事務ヲ取扱フ收納所ハ左記事項ヲ報告スヘシ

甲 鹽販賣價格 (第三號様式)

右ハ左記ノ地ニ於テ販賣最高最多キ鹽賣捌人元賣捌人小賣人共二人以上ニ就キ之ヲ調査シ毎月十日マテ二前月分ヲ報告スヘシ但シ本調査ヲ爲スニハ毎月同一ノ賣捌人ニ據ルコトヲ要ス若シ之ヲ變更シタルトキハ其ノ理由ヲ備考ニ記載スヘシ

收 納 所 名	調 査 地 名
東 京	東京市(麴町區、神田區、日本橋區、京橋區、芝區、麻布區、赤坂區、四谷、八王子町、浦和町、川越町、熊谷町、千葉町、行徳町、野田町、銚子町、一宮町、北條町、岩井町、高崎市、前橋市、沼田町、甲府市、鯉澤町、橫濱市(二箇所)、橫須賀市
水 戸	水戸市、土浦町、長倉村、松原町、平町
茂 木	宇都宮市、栃木町、足利町、茂木町、大田原町
三 春	大館町、能代港町、土崎港町、秋田市、横手町、新庄町、山形市、米澤市、酒田町、福島市、若松市、田島町、郡山町、三春町、白河町
仙 臺	中村町、仙臺市、石巻町、古川町、一之關町、宮古町、大迫町、盛岡市、八戸町、野邊地町、青森市、弘前市
函 館	函館區、小樽區、札幌區、旭川町、釧路町、室蘭町
小 出	新發田町、新潟市、長岡市、直江津町、新井町、長野市、上田町、松本市、池田町、村
秦 野	沼津町、下田町、小田原町、秦野町、藤澤、大阪町
名 古 屋	清水町、静岡市、濱松町、豊橋市、吉田村、名古屋市、一宮町、桑名町、四日市市、津市、宇治山田市、上野町、岐阜市、大垣町、中津町、高山町、飯田町
金 澤	小濱町、敦賀町、福井市、勝山町、金澤市、鶴來町、七尾町、飯田町、富山市、高岡市、伏木町、城端町
大 阪	大阪市(西區、南區、東區、北區)、堺市、枚方町、神戸市(二箇所)、尼ヶ崎町、古市村、豊岡町、津居山村、洲本町、和歌山市、田邊町、奈良市、五條町、松山町、京都市(上京區、下京區)、伏見町、舞鶴町、宮津町、福知山町、大津市、八日市町、長濱町
赤 穂	姫路市、赤穂町、龍野町
味 野	味野町、玉島町、福山町、岡山市
高 梁	津山町、勝山町、高梁町、新見町、鳥取市、倉吉町、米子町、境町、松江市、杵築町、三刀屋町、濱田町

第一號様式

府	中	府中町
尾	道	尾道市、松永町、竹原町、廣島市、吳市
三	田	下關市、山口町、防府町、下松町、柳井町、萩町
阪	出	引田村、高松市、阪出町、丸龜市、多喜濱村、松山市、今治町、宇和島町
撫	養	德島市、撫養町、池田町、鷺敷村、犬喰村、高知市、須崎町、中村町、安藝町
熊	本	門司市、小倉市、行橋町、福岡市、久留米市、二日市町、甘木町、佐賀市、伊萬里町、唐津町、長崎市、佐世保市、島原町、熊本市、高瀬町、八代町、人吉町、大分町、白杵町、佐伯町、竹田町、中津町
鹿	兒	鹿兒島市、隈之城村、加世田村、東串長村、宮崎町、油津町、細島町、延岡町

明治	年	月	分	所報	月	日	提出	何	所
				藏販収 置買納				藏販収 置買納	所

本所ハ云々
何出張所ハ云々
(本所又ハ出張所ニ分ツテ要セサルモノハ之ヲ區分敘述スルノ要ナシ)

備考

一一事項毎ニ別紙ニ認ムヘシ

第二號様式

明治 年度前期(後期)分鹽用途別需要高表

用途別	明治							計
	四月(十月)	五月(十一月)	六月(十二月)	七月(一月)	八月(二月)	九月(三月)		
計	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	

備考

- 一 本表ハ前期(自九月後期(自三月))ノ二期ニ分チ其ノ販賣區域内ニ於ケル鹽需要高ヲ掲記スルモノトス
- 二 本表數量ハ其ノ販賣區域内ニ於ケル主ナル鹽賣捌人及消費者ニ就キ商況調査ノ傍其ノ概量ヲ調査スルモノナルニ付必スシモ鹽收納賣渡手續ニ依リ報告スル鹽賣渡高表ノ數量ト符合スルコトヲ要セス
- 三 用途ハ可成細別(味噌、醬油、漬物、魚類鹽藏、素麵、石鹼、肥料、家畜等ノ類)シテ掲記スルモノトス
- 四 後期分ニ於テハ計ノ下ニ一欄ヲ設ケ一箇年度ノ累計ヲ掲記スルモノトス

第三號樣式

明治 年 月中鹽販賣價格表		月 日 提出		何收納所 團	
(一) 卸 賣 價 格					
調査地	鹽產地	包裝種別	百斤當	百斤當	備考
		卸賣價格	枱	量	
		買入先	買入價格	運賃	利益
		買入價格	運賃	利益	買入價格ニ對スル利益歩合
(二) 小 賣 價 格					
調査地	鹽產地	一升當	一升當	買入價格	備考
		小賣價格	重 量	買入價格	
		買入價格	減 步	合 金	運賃
		買入價格	減 步	合 金	利益
		買入價格	減 步	合 金	買入價格ニ對スル利益歩合

備考

- 一 本表ニ於テ卸賣價格トハ元賣捌人カ小賣人ニ販賣スル價格ヲ云ヒ小賣價格トハ小賣人カ消費者ニ販賣スル價格ヲ云フ
- 二 本表ハ主トシテ五等鹽ニ付可成調査ノ日迄ニ於ケル其ノ月中ノ平均價格ヲ掲記スルモノトス但シ五等鹽ヲ販賣セサル地方ハ現ニ販賣スル最下等鹽ノ價格ヲ掲記シ其ノ等級ヲ備考欄ニ附記スルコトヲ要ス
- 三 包裝種別ハ調査地ニ於テ最モ多ク販賣セララルモノニ付調査スルモノトス但シ民間ニ於ケル改装俵ナルトキハ其ノ旨備考欄ニ附記スルコトヲ要ス
- 四 買入先ハ何販賣所(何藏置所)、何收納所(何出張所)又ハ何地元賣捌人ト記載スルモノトス

五 倉出積込費又ハ荷揚倉入費等運賃以外ノ諸費ハ運賃欄ニ合算掲記スルモノトス
 六 前同ノ報告ニ比シ價格ニ著シキ異動アリタルトキハ其ノ事由ヲ備考欄ニ掲記スルモノトス

鹽販賣回送ニ關スル報告事項中鹽商況ニ在リテハ鹽ノ包裝別及產地別賣渡高ヲ掲記セシムルノ必要ヲ認メ左記ノ如ク改正ヲ爲シタリ

專賣局販賣部長通牒丁第七三九五號 (明治四十一年十二月十六日)

本年七月十五日丁第三八九五號通牒鹽販賣回送ニ關スル事項報告方左記ノ通改正ヲ加ヘ候ニ付十二月分ヨリ右ニ依リ報告相成度 右依命

「鹽ノ商況」中(1)ニ左ノ如ク改ム

(1) 鹽賣行ノ狀況及其ノ需供ノ過不足

本項ニハ左記様式ニ據ル調査表ヲ添附スヘシ

(イ) 包裝別賣渡高表

本月分		四月以降累計	
八十斤俵	斤	四十斤俵	斤
四十斤俵	斤	四十斤俵	斤
二十斤俵	斤	二十斤俵	斤
十斤俵	斤	十斤俵	斤
計	斤	計	斤

赤穂		野尾		道三		田尻		阪出		養計	
本月分	斤	本月分	斤	本月分	斤	本月分	斤	本月分	斤	本月分	斤
四月以降累計	斤	四月以降累計	斤	四月以降累計	斤	四月以降累計	斤	四月以降累計	斤	四月以降累計	斤

(ロ) 產地別賣渡高表

「鹽販賣價格調査方解説」ヲ左ノ如ク改ム

右ハ左記ノ地ニ於テ販賣高最モ多キ鹽賣捌人(元賣捌人ハ小賣共ニ人)ニ就キ毎月十日迄ニ其ノ月分ヲ調査シ其ノ月十五日迄ニ報告スヘシ但シ本調査ヲ爲スニハ毎月同一ノ賣捌人ニ據ルコトヲ要ス若シ之ヲ變更シタルトキハ其ノ理由ヲ備考ニ記載スヘシ

尋テ又鹽販賣回送ニ關スル報告事項中鹽回送ノ狀況ニ於テハ官費回送鹽ノ比較上民費回送鹽ノ數量ヲ掲記セシムルノ必要ヲ認メ左ノ如ク改正ヲ爲シタリ

專賣局販賣部長通牒丁第三五二號 (明治四十二年一月十八日)

客年七月十五日丁第三八九五號通牒鹽販賣回送ニ關スル事項報告方左之通改正致候條來ル一月分ヨリ右ニ依リ報告相成度 右依命

「鹽回送」狀況中(2)ヲ左ノ如ク改ム

第九章 販賣

(2) 鹽元賣捌人間ニ於ケル回送鹽ノ數量、回送方法、回送費等鹽回送計畫上ニ影響ヲ及ホスヘキ事項ニ關スル狀況
 本項ニハ左記様式ニ據ル調査表ヲ添附スヘシ

民間回送鹽調査表

區分	一 等					二 等					三 等					四 等					五 等					計	備考
	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵	何斤俵					
赤穂	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤					
味野	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤					
合 計																											

備考

一回送數量ニシテ著シキ増減アリタルトキハ其ノ事由ヲ備考ニ掲記スヘシ

「鹽ノ商況」中(1)「鹽賣行」ノ狀況及其ノ需給ノ過不足ノ項ニ添附スヘキ(イ)包裝別賣渡高表及(ロ)產地別賣渡高表ニ左ノ備考ヲ加フ

備考

一本表ニハ其ノ各欄斤數ノ左傍ニ其ノ百分歩合ヲ記入スヘシ

明治四十二年四月鹽販賣回送ニ關スル報告事項ヲ改正シ從來各別ニ報告セシメタリシ鹽商況ト
 鹽回送ノ狀況トハ一括シテ報告セシムルコトト爲シ各專賣支局ニ之ヲ達シタリ

賣專局長官達丁第二六四〇號 (明治四十二年四月二十日)

鹽販賣、回送ニ關スル事項取調報告方左ノ通相定メ明治四十二年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

鹽販賣、回送ニ關スル報告事項

一 明治四十二年三月大藏省告示第四十四號ニ依ル鹽ノ販賣官署出張所トモハ主ナル聚散

地又ハ消費地ニ就キ左記事項ヲ調査シ第一號様式ニ據リ必ス遅クトモ毎月十日マテニ前月中ノ實況ヲ報告スヘシ但シ四月、十月ニ於テハ第二號様式ニ據ル報告表ヲ添附スヘシ

(1) 鹽賣行ノ狀況及其ノ需供ノ過不足

(2) 鹽回送ノ狀況但シ天災其ノ他重大ナル事故ニ因リ回送上ニ故障ヲ生シタルトキハ其ノ時々報告スヘシ

(3) 鹽ノ產地、品質、包裝、價格、賣渡手續、販賣區域、回送方法、運搬費等鹽ノ賣行又ハ回送上ニ影響ヲ及ハスヘキ事項及之ニ關スル元賣捌人、小賣人、消費者ノ意嚮竝此等特別ノ關係ニ因リ需要ニ變更アルトキハ其ノ狀況

(4) 鹽元賣捌人、小賣人間ノ取引狀況及各利益歩合
 (5) 鹽賣捌人間競争ノ狀況
 (6) 其ノ他鹽ノ賣行又ハ回送ニ關係アル事項

二 專賣支局ハ左記ノ地ニ於テ鹽販賣價格調査上標準ト認ムヘキ鹽賣捌人(元賣捌人小賣人共二人以上)ニ就キ毎月十日迄ニ其ノ月分鹽販賣價格ヲ調査シ第三號様式ニ據リ其ノ月十五日迄ニ報告スヘシ但シ本調査ヲ爲スニハ毎月同一ノ賣捌人ニ據ルコトヲ要ス若之ヲ變更シタルトキハ其ノ理由ヲ備考ニ記載スヘシ

支局名	調査地
東京	東京市 <small>(麴町區、神田區、日本橋區、京橋區、芝區、麻布區、赤坂區、四谷區、八王子町、浦和町、川越町、熊谷町、千葉町、區、牛込區、小石川區、本郷區、下谷區、淺草區、本所區、深川區)</small> 、行徳町、野田町、銚子町、一宮町、北條町、若井町、高崎市、前橋市、沼田町、甲府市、鹹澤町、横濱市 <small>(二箇所)</small> 、横須賀市
水戸	水戸市、土浦町、長倉村、松原町、平町
茂木	宇都宮市、栃木町、足利町、茂木町、大田原町

支局名	調査地
三春	大館町、能代港町、土崎港町、秋田市、横手町、新庄町、山形市、米澤市、酒田町、福島市、若松市、田島町、郡山町、三春町、白河町
仙臺	中村町、仙臺市、石巻町、古川町、一之關町、宮古町、大迫町、盛岡市、八戸町、野邊地町、青森市、弘前市
函館	函館區、小樽區、札幌區、旭川町、釧路町、室蘭町
小出	新發田町、新潟市、長岡市、直江津町、新井町、長野市、上田町、松本市、池田町村
秦野	沼津町、下田町、小田原町、秦野町、藤澤、大阪町
名古屋	清水町、静岡市、濱松町、豊橋市、吉田村、名古屋一宮町、桑名町、四日市市、津市、宇津山田市、上野町、岐阜市、大垣町、中津町、高山町、飯田町
金澤	小濱町、敦賀町、福井市、勝山町、金澤市、鶴來町、七尾町、飯田町、富山市、高岡市、伏木町、城端町
神戶	大阪市(西區、南區)、堺市、枚方町、神戸市(二箇所)、尼ヶ崎町、古市村、豊岡町、津居山村、洲本町、和歌山市、田邊町、奈良市、五條町、松山町、京都市(上京區)、伏見町、舞鶴町、宮津町、福知山町、天津市、八日市町、長濱町
赤穂	姫路市、赤穂町、龍野町
味野	味野町、玉島町、福山町、岡山市
高梁	津山町、勝山町、高梁町、新見町、鳥取市、倉吉町、米子町、境町、松江市、杵築町、三刀屋町、濱田町、府中町
尾道	尾道市、松永町、竹原町、廣島市、吳市
三田	下關市、山口町、防府町、下松町、柳井町、萩町
阪出	引田村、高松市、阪出町、丸龜市、多喜濱村、松山市、今治町、宇和島町
撫養	德島市、撫養町、鷺敷村、穴喰村、高知市、須崎町、中村町、安藝町
池田	池田町
熊本	門司市、小倉市、行橋町、福岡市、久留米市、二日市町、甘木町、佐賀市、伊萬里町、唐津町、長崎市、佐世保市、島原町、熊本市、高瀬町、八代町、人吉町、大分町、白杵町、佐伯町、竹田町、中津町
鹿兒島	鹿兒島市、隈之城村、東加世田村、東串良村、宮崎町、油津町、細島町、延岡町

第一號樣式

明治 年 月 日提出
 鹽賣行ノ狀況及其ノ需供ノ過不足
 何々

何 支 長 團
 出 張 所

狀況ノ概要ヲ記述スルニ止メ其ノ受拂數量ノ如キハ一々之
 カ記述ヲ要セス但シ回送遅延、不能、延著、亡失等特殊ノモノ
 ニ付テハ此ノ限リニ在ラス
 本項ニハ左記樣式ニ據ル調査表ヲ添附スヘシ

(解説)本項ニハ一般鹽ノ賣行ノ狀況、官費回送鹽ト民費回送鹽トノ間ニ於ケル賣行ノ消長並鹽ノ需供ノ過不足ヲ記述スルモノトス

本項ニハ左記様式ニ據ル調査表ヲ添附スヘシ

(イ) 鹽包裝別賣渡高表

本月分	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤
四月以降累計	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤
	八十斤	四十斤	四十斤	二十斤	撒	鹽	計		

備考

一 本表ハ回送鹽タルト自局管内收納鹽タルトヲ問ハス之ヲ合算掲記スルモノトス但シ遠隔ナル出張所ノ收納鹽ニ付テハ之カ取纏ノ爲本報告ノ期限ヲ誤ルノ虞アルトキハ之ヲ省略スルモ妨ナシ

二 本表ニハ其ノ各欄斤數ノ左傍ニ其ノ百分歩合ヲ朱書スルモノトス

(ロ) 鹽產地別賣渡高表

赤穂	味野	尾道	何々	何々	何々	計
千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤
本月分	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤
四月以降累計	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤

備考

一 自局管内ニ於テ收納シタル鹽ノ產地ニ付テハ一支局分ヲ合シテ當該欄ニ掲記スルモノトス

二 本表ノ計ト前表ノ計トハ一致スヘキモノトス

三 前表備考ニ同シ

二 鹽回送ノ狀況

何々

(解説)本項ニハ回送鹽ノ拂出積込、運送、荷揚、受入ニ對スル

第九章 販賣

(イ) 鹽官費回送高表

本月分	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤
四月以降累計	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤
	東京	郡山	仙臺	何々	何々	何々	何々	何々	計
	(赤穂)	(味野)	(尾道)	(何々)	(何々)	(何々)	(何々)	(何々)	

備考

一 本表ニハ回送元ニアリテハ回送拂出高ヲ、回送先ニアリテハ回送受入高ヲ掲記スルモノトス

(ロ) 鹽民費回送高表

本月分	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤
四月以降累計	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤
	東京	郡山	仙臺	何々	何々	何々	何々	何々	計
	(赤穂)	(味野)	(尾道)	(何々)	(何々)	(何々)	(何々)	(何々)	

備考

三 鹽ノ產地品質、包裝、價格、賣渡手續、販賣區域、回送方法、運搬費等鹽ノ賣行又ハ回送上ニ影響ヲ及ボスヘキ事項(以下省略)

何々

(解説)本項ニ於テハ其ノ記述事項中特ニ要望品ノ順位及其ノ變更等ニ注意シ記載洩ナキコトヲ要ス

解説ヲ附スル必要ナキヲ以テ之ヲ省略ス

備考

一 本報告ハ煩雜ナル記載ヲ避ケ成ルヘク簡單ニシテ而モ其ノ要領ヲ盡スコトヲ要ス但シ特殊ノ事項アルトキハ詳細ニ之ヲ記述スルモノトス

二 數量ヲ掲記スルニ力リ包裝數ヲ以テスルトキハ其ノ下ニ括弧ヲ設ケ斤數ヲモ記載スルモノトス

三 毎月ノ報告ニ於テ前月ト同シキモノアルトキハ單ニ「前月ト同シ」ト記スルニ止メスシテ「前月ト同シク何々ナリ」ト簡單ニ其ノ事項ヲ記載スルモノトス

四 元賣捌運賃ハ

(イ) 販賣官署ヨリ買受ケタルモノニ付テハ販賣官署ニ支拂ヒタル徴收回送費及販賣官署ヨリ元賣捌人營業所迄ノ運賃ヲ合算掲記スヘシ但シ徴收回送費ヲ要セサルモノハ後者ノミヲ記載スヘシ

(ロ) 元賣捌人ヨリ買受ケタルモノニ付テハ販賣官署ヨリ買受ケタル場合ニ通常要スル運賃ヲ(イ)ニ準シ掲記スヘシ(即チ此ノ場合ニハ賣主ナル元賣捌人ヨリ買主ナル元賣捌人ニ至ル迄ノ運賃ニアラス)

五 元賣捌販賣價格ハ小賣人ニ販賣スル價格ヲ掲記スルモノトス

六 販賣官署ヨリ買入レタルモノト元賣捌人ヨリ買入レタルモノトアルトキハ運賃ハ前者ニ依リ販賣價格ハ平均シテ掲記スヘシ

七 元賣捌利益ハ販賣官署ヨリ買入レタルト元賣捌人ヨリ買入レタルトヲ問ハス左式ニ據リテ算出スヘシ

$$\text{利益} = \frac{\text{元賣捌販賣價格} - (\text{運賃} + \text{販賣官署ヨリ買入レタルトキ仕拂フンキ代金})}{\text{買入レタルトキ仕拂フンキ代金}}$$

式 中 運賃ノ意義ハ備考(四)ニ同シ

八 小賣運賃ハ元賣捌人營業所ヨリ小賣人營業所ニ至ル迄ノ運賃ヲ記入スヘシ

九 倭賣ハ量減損補ヲ爲サスシテ包装ノ儘賣渡スモノニ付取調掲記スルモノトス

十 枰賣ハ實際切枰ヲ以テ取引シタルモノニ付テ取調掲記スヘシ而シテ一升當重量ハ小賣店頭ニ於テ數回實際ニ秤量シタルモノノ平均重量ヲ掲記スヘシ

十一 倭賣ハ斤賣、枰賣共實際ノ取引ナキ地方ニ於テハ掲記ヲ要セス

十二 倉出積込費又ハ荷揚倉入費等運賃以外ノ諸費ハ運賃欄ニ合算掲記スルモノトス

十三 小賣利益ハ左式ニ據リテ算出スヘシ

$$\text{倭賣利益} = \frac{\text{倭賣價格} - (\text{運賃} + \text{買入價格})}{\text{買入價格}}$$

$$\text{斤賣利益} = \frac{\text{一斤價格} - (\text{運賃} + \text{買入價格}) \div 100}{\text{買入價格} \div 100}$$

$$\text{枰賣利益} = \frac{\text{一斤價格} - (\text{運賃} + \text{買入價格}) \div 16000 \times \text{一斤當重量}}{\text{買入價格} \div 16000 \times \text{一斤當重量}}$$

式 中 運賃ノ意義ハ備考(八)ニ同シ

買入價格ハ元賣捌人ヨリ買入レタル價格ナリ

十四 利益非合ハ(元賣捌)左式ニ據リ算出スヘシ

$$\text{利益非合} = \frac{\text{利益} + (\text{賤賣價格} + 17480)}{\text{買入價格}}$$

式 中 利益ハ枰賣斤賣ニ在リテハ百斤當ニ換算シテ計算スヘシ

歩合ハ厘位ニ止メ厘位未満ハ四捨五入シ左ノ例ニ據リテ掲記スヘシ

例 一割三分七厘……………一三・七

二分五厘……………〇・二五

十五 量減ニ因テ生スル損失ハ凡テ利益中ニ算入スルモノトス

第九章 販賣

十六 小賣人カ他ノ地方ノ元賣捌人ヨリ買入レタルトキハ百斤當買入價格ヲ備考欄ニ掲載スヘシ
 十七 元賣捌人カ元賣捌人ヨリ買入レタル場合又ハ小賣人カ他ノ地方ノ元賣捌人ヨリ買入レタル場合ニシテ其ノ買入先カ前月報告ノ分ト異ル
 場合ニ限リ買入先ヲ備考欄ニ記載スヘシ
 十八 厘位未滿及勿未滿ハ四捨五入スヘシ
 十九 用紙ハ美濃判罫紙ヲ用ユヘシ
 二十 前月ノ報告ニ比シ價格ニ著シキ異動アルモノニ付テハ其ノ事由ヲ附記スヘシ

鹽商況ニ添附シテ報告スヘキ鹽用途別需要高表ハ之ニ依リ鹽ノ消費高ヲ知り以テ販賣上ノ參考
 ニ資スヘキモノナルニ其ノ様式簡單ニ失スル爲誤調ヲ爲ス向多ク從テ販賣上充分ノ效用ヲ爲サ
 サルノ嫌アルニ付左ノ如ク改正シタリ

專賣局長官達丁第五六〇號 (明治四十三年二月十八日)

明治四十二年四月二十日丁第二六四〇號達鹽販賣回送ニ關スル事項取調報告方中左ノ通改正

シ明治四十二年度後期分ヨリ之ヲ施行ス

第二號様式

明治 年度前期(後期)分内地(臺灣)(關東州)(歐米)鹽用途別需要高表

用途別	月別					計	前年度當期ニ對 スル増減事由
	四月(十月)	五月(十一月)	六月(十二月)	七月(一月)	八月(二月)		
再製用	斤	斤	斤	斤	斤	斤	
漬物用							
醬油製造用							
味噌製造用							
麵類製造用							
漁獲物鹽藏用							
選種用							
肥料用							

合 計	其 他	用 計	出 計	移 前 欄 以 外 ノ モ ノ	輸 用 前 欄 以 外 ノ モ ノ	鑛 業 用	工 業 用			獸 皮 保 存 用	家 畜 用	
							計	前二欄以外ノモノ	石鹼製造用			

備考

- 一 本表ハ前期(自四月至九月)後期(自十月至三月)ノ二期ニ分チ其ノ販賣區域内ニ於ケル需要高ヲ内地鹽、臺灣鹽、關東州鹽及歐米鹽ニ區分調査シ各別紙ニ掲記スルモノトス但シ臺灣鹽、關東州鹽及歐米鹽ノ分ニ在リテハ再製用以外ノ各用途ニハ原鹽ノ需要高ノミヲ掲上シ其ノ再製セラレタル鹽ハ其ノ用途ニ從ヒ内地鹽ノ分ニ合算掲上スルモノトス
- 二 用途別區分ハ内地鹽ノ分ニ在リテ「再製用」欄ヲ省クノ外總テ本表様式ノ示ス所ニ從ヒ區別スルコトヲ要ス尙「其他」欄ニ掲記セラレタルモノニ付テハ其ノ用途ノ大要ヲ備考ニ附記スルモノトス
- 三 本表數量ハ其ノ販賣區域内ニ於ケル主ナル鹽賣捌人及消費者ニ就キ鹽商況調査ノ傍其ノ概數ヲ調査スルモノナルニ付必スシモ鹽收納賣渡事務取扱手續ニ依リ報告スル鹽賣渡高表ノ數量ト符合スルコトヲ要セサルモ努メテ精確ナル調査ヲ遂ケ鹽ノ用途別需要高ヲ知ル上ニ於テ唯一ノ調査資料トシテ遺漏ナキヲ期スルヲ要ス
- 四 前年度當期ニ對シ著シキ増減アルモノニ付テハ其ノ事由ヲ當該欄ニ摘記スルモノトス
- 五 後期分ニ於テハ計ノ下ニ一欄ヲ設ケ一箇年度ノ累計ヲ掲記スルモノトス

右鹽用途別需要高表ハ鹽ノ消費高ヲ知ルニ在ルモ報告官署ニ於テハ文字上ノ解釋ニ流レ往々誤調ヲ爲スモノアルヲ以テ之ヲ鹽用途別消費高表ニ改メ尙調査ノ正確ヲ期スル爲提出期間ヲ一箇月延長スルコトトシ左記ノ如ク改正ヲ爲シタリ

專賣局長官達丁第三〇一八號 (明治四十三年八月二十九日)

明治四十二年四月二十日丁第二六四〇號達鹽販賣回送ニ關スル事項取調報告方中左ノ通改正
シ明治四十三年度前期分ヨリ之ヲ施行ス

一ノ但書ヲ左ノ如ク改ム

但シ十一月ニ於テハ第二號様式ノ鹽用途別消費高表前期分ヲ五月ニ於テハ同後期分ヲ添
附スヘシ

第二號様式ヲ左ノ如ク改ム

第二號様式 (用紙美濃野紙)

明治 年度前期(後期)分内地(臺灣)(關東州)(歐米)鹽用途別消費高表

業	工	用途別	月別					計	前年度当期ニ對 スル増減事由
			四月(十月)	五月(十二月)	六月(十二月)	七月(一月)	八月(二月)		
業	工	石鹼製造用							
		「アルカリ」工業用							
		獸皮保存用							
		家畜用							
		肥料用							
		選種用							
		漁獲物鹽藏用							
		麵類製造用							
		味噌製造用							
		醬油製造用							
		漬物用							
		再製用							
		計							

合	計	他	用	計	出	移	輸	鑛業用		前二欄以外 ノモノ
								漁獲物鹽麩	用	
合	計	他	用	計	出	移	輸	漁獲物鹽麩	用	前二欄以外 ノモノ

備考

一 本表ハ鹽販賣上頗ル重要ノモノナルニ付努メテ精確ナル調査ヲ遂ケ遺漏ナキヲ期スルヲ要ス

二 本表ハ前期(自九月後期(自三月)ノ二期ニ分チ其ノ販賣區域内ニ於ケル消費高ヲ内地鹽、臺灣鹽、關東州鹽及歐米鹽ニ區分調査シ各別紙ニ掲記スルモノトス

三 各用途別欄ハ本表様式ノ示ス所ノ區分ニ限定ス但シ内地鹽ノ分ニ限リ「再製用」欄ヲ削除スルモノトス

四 臺灣鹽、關東州鹽及歐米鹽ノ各用途別欄ニハ原鹽ノ消費高ノミヲ掲上シ其ノ再製セラレタル鹽ハ各用途ニ從ヒ内地鹽ノ分ニ合算掲上スルモノトス

五 輪移出用ハ事實消費ニアラサルヲ以テ本表ニ掲記スルコトヲ要セサルカ如シト雖モ右ハ特ニ輪移出ノ事實ヲ消費ト看做シ其ノ數量ヲ當該欄ニ掲記スルモノトス

六 用途別欄中「其他」欄ニ掲記スルモノニ付テハ其ノ用途ノ大要ヲ備考ニ附記スルモノトス

七 本表數量ハ其ノ販賣區域内ニ於ケル主ナル鹽賣捌人及消費者ニ就キ鹽商況調査ノ傍之ヲ調査スルノ外尙左ノ方法ニ依リ調査スルモノトス

イ 再製用ハ再製鹽製造高申告書ニ依リ其ノ數量ヲ調査スルコト但シ販賣區域内ト雖モ其ノ管轄區域外ノ分ニ付テハ其ノ所轄支局又ハ出張所ニ照會スルコト

ロ 醬油(自家用醬)製造用ハ其ノ數量ヲ販賣區域内ノ關係稅務署ニ照會スルコト

ハ 輪移出用中輸出數量ハ販賣區域内ノ關係稅關又ハ其ノ支署ニ照會スルコト

又移出數量ハ移出申告書ニ依リ之ヲ調査スルコト但シ販賣區域内ト雖モ其ノ管轄區域外ノ分ニ付テハ其ノ所轄支局又ハ出張所ニ照會スルコト

ニ 右以外ノ各用途ニ付テハ適宜ノ方法ヲ以テ可成其ノ數量ノ精確ヲ期スルコト

八 前年度當期ニ對シ著シキ増減アルモノニ付テハ當該欄ニ其ノ事由ヲ掲記スルモノトス

九 後期分ニ於テハ計ノ下ニ一欄ヲ設ケ一箇年度ノ累計ヲ掲記スルモノトス

第九章 販賣

鹽商況報告中鹽ノ等級別賣渡高ヲ掲記セシムルコトノ必要ヲ認メ様式中左記ノ如ク追加ヲ爲シ
タリ

專賣局長官達丁第二二一四號(明治四十四年七月十日)

明治四十二年四月二十日丁第二六四〇號達鹽販賣回送ニ關スル事項取調報告方中左ノ通改正
シ明治四十四年七月分ヨリ之ヲ施行ス

第一號様式中鹽產地別賣渡高表ノ次ニ左ノ表ヲ加フ

(ハ) 鹽等級別賣渡高表

本 月 分	一 等	二 等	三 等	四 等	五 等	外	計
千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤
四月以降累計							

備考

一 本表ノ計ト前二表ノ計トハ一致スヘキモノトス

二 前イ)號表備考ニ同シ

鹽商況報告ハ大正二年六月專賣局官制ノ改正ニ伴ヒ其ノ報告官署ヲ増加シ從テ該報告ノ閱覽
又ハ取纏上煩雜ヲ増スコトトナリタルヲ以テ之カ簡捷ヲ期スルト同時ニ經費ノ節約ヲ計ル爲
同年七月鹽販賣回送ニ關スル報告事項全部ヲ改正シタリ今改正ノ要點ヲ摘記スレハ左ノ如シ

一 從來鹽商況ハ販賣官署ノミヲシテ調査セシメタルモ經費ノ節約ヲ計ル爲向後ハ調査地

又ハ其ノ附近ニ在ル專賣官署支局出張所派出所トモヲシテ調査セシメ之ヲ當該販賣官

署ニ報告セシムルコトニ改正シタルコト

二 從來販賣官署タル出張所ハ直接ニ鹽商況ヲ報告シタルモ向後ハ之ヲ所轄支局ニ於テ取

纏メ報告セシムルコトニ改正シタルコト

專賣局長官達甲第四七九號(大正二年七月二十八日)

鹽販賣回送ニ關スル事項取調方左ノ通相定メ大正二年八月一日ヨリ之ヲ施行ス
明治四十二年四月二十日長官達丁第二六四〇號ハ之ヲ廢止ス

鹽販賣回送ニ關スル報告事項

一 鹽販賣區域ヲ有スル專賣支局竝鹽販賣區域ヲ有スル出張所ヲ管轄スル專賣支局ハ左記ノ報告ヲ爲スヘシ但シ鹽販賣區域ヲ有スル出張所ヲ管轄スル專賣支局ニ在リテハ當該出張所ヲシテ其ノ販賣區域分ヲ報告セシメ更ニ之ヲ總括報告スルモノトス

鹽商況 (第一號様式) 期限 前月分 毎月十日迄

鹽用途別消費高第二號様式) 期限

前期(自四月)分十一月十日迄
後期(自十月)分五月十日迄

二 鹽商況ニ付テハ專賣支局又ハ出張所ハ其ノ販賣區域内ニ於ケル主ナル鹽ノ聚散地又ハ消費地ニ就キ左記ノ事項ヲ調査スヘシ但シ同一支局管内ニ限り販賣區域ヲ有セサル出張所又ハ派出所ト雖其ノ所在地カ調査地ナル場合若ハ其ノ附近ナル場合ニ在リテハ之カ調査ヲ爲サシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ調査シタル事項ヲ當該販賣官署ニ報告セシムルコトヲ要ス

- (1) 鹽賣行ノ狀況竝其ノ需給ノ過不足
- (2) 鹽回送ノ狀況竝其ノ鹽賣行上ニ及ホシタル影響

但シ天災其ノ他重大ナル事故ニ因リ回送上ニ故障ヲ生シタルトキハ其ノ時々報告スルコトヲ要ス

(3) 鹽ノ產地品質、包裝、價格、賣渡手續、販賣區域、回送方法、運搬費等ノ賣行又ハ回送上ニ影響ヲ及ホスヘキ事項及之ニ關スル元賣捌人、小賣人、消費者ノ意嚮竝此等ノ關係ニ因リ需給ニ變動アルトキハ其ノ狀況

(4) 鹽元賣捌人小賣人間及小賣人消費者間ノ取引狀況竝各利益歩合

(5) 鹽賣捌人間競争ノ狀況

(6) 其ノ他鹽賣行又ハ回送ニ關係アル事項

前項ノ調査地ハ別ニ之ヲ指定ス

三

鹽用途別消費高ニ付テハ專賣支局又ハ出張所ハ其ノ販賣區域内ニ於ケル主ナル鹽賣捌人及消費者ニ就キ鹽商況調査ノ傍之ヲ調査スルノ外尙左記ノ方法ニ依リ調査スヘシ

(1) 再製用ハ再製鹽製造高申告ニ依リ其ノ數量ヲ調査スルコト但シ販賣區域内ト雖其ノ管轄區域外ノ分ニ付テハ其ノ所轄支局又ハ出張所ニ照會スルコト

(2) 醬油(自家用醬油トモ)製造用ハ其ノ數量ヲ販賣區域内ノ關係稅務署ニ照會スルコト

(3) 輸移出用中輸出數量ハ稅關ノ輸出通知書ニ依リ移出數量ハ移出申告書ニ依リ之ヲ調査スルコト但シ販賣區域内ト雖其ノ管轄區域外ノ分ニ付テハ其ノ所轄支局又ハ出張所ニ照會スルコト

(4) 右以外ノ各用途ニ付テハ適宜ノ方法ヲ以テ可成其ノ數量ノ精確ヲ期スルコト

前項ノ調査ハ一支局管内ニ於テ二箇以上ノ販賣官署共同シテ同一販賣區域ヲ有スル場合ニ在リテハ所轄支局ニ於テ適宜其ノ調査區域ヲ定メ又ハ二支局ニ於テ共屬販賣區域ヲ有スル場合ニ在リテハ關係支局協議ノ上其ノ調査區域ヲ區分シ消費數量ノ重複スルコトナ

キヲ期スヘシ

四 專賣支局ハ毎年二月、四月、六月、八月、十月、十二月ノ六回ニ其ノ管轄内左記ノ地ニ於テ鹽販賣價格調査上標準ト認ムヘキ鹽賣捌人ニ元賣捌人小賣人共二人以上ニ就キ其ノ前月分及前々月分ノ鹽販賣價格ヲ調査シ第三號様式ニ據リ其ノ月十日迄ニ報告スヘシ但シ本調査ヲ爲スニハ毎回同一ノ賣捌人ニ據ルコトヲ要ス若シ之ヲ變更シタルトキハ其理由ヲ備考ニ記載スヘシ

專賣支局名	調	查	地	名
淺草	東京市(麴町區、神田區、日本橋區、京橋區、芝區、麻布區、赤坂區、四谷區、半込區、小石川區、本郷區、下谷區、淺草區、本所區、深川區)	田町、銚子町、一宮町、北條町(ヲ含ム)、岩井町、甲府市、鵜澤町、橫濱市(二箇所)、橫須賀市、浦賀町		
水戸	水戸市、土浦町、長倉村、松原町、平町			
茂木	茂木町			
宇都宮	宇都宮市、栃木町、大田原町、足利町			
高崎	熊谷町、高崎市、前橋市、沼田町、新發田町、新瀉市、長岡市、直江津町、新井町、兩津町、長野市、上田町、松本市、池田町、村伊那富村、辰野			
郡山	福島市、若松市、田島町、郡山町、三春町、白河町、中村町			
仙臺	仙臺市、鹽釜町、石卷町、古川町、一ノ關町(山目村、中里)、宮古町、釜石町、大迫町、盛岡市、八戸町、野邊地町、青森市、弘前市			
山形	大館町、能代港町、土崎港町、秋田市、横手町、新庄町、山形市、米澤市、酒田町			
函館	函館區、小樽區、札幌區、旭川町、釧路町、室蘭町、根室町			
秦野	沼津町、下田町、小田原町、秦野町、藤澤町			
見付	清水町(江尻町、靜岡市、濱松市、豊橋市)			
名古屋	名古屋市、一宮町、半田町(成岩町、ヲ含ム)、武豊町、吉田村、桑名町、四日市市、津市、宇治山田市、上野町、岐阜市、大垣町、中津町、高山町、飯田町、大津市、八日市町、長濱町			
金澤	小濱町、敦賀町、福井市、勝山町、金澤市、鶴來町、七尾町、飯田町(上戸村、ヲ含ム)、富山市、高岡市、伏木町、城端町			
大阪	大阪市(東區、西區、南區、北區)、堺市、枚方町、和歌山市、田邊町、奈良市、五條町、松山町、京都市(上京區、下京區)、伏見町、舞鶴町、宮津町、福知山町			

專賣支局名	調	查	地	名
神戶	神戸市(二管所)、尼ヶ崎町、古市村、豊岡町、湊村津居山、洲本町、姫路市、赤穂町、龍野町			
岡山	岡山市、津山町、勝山町、高梁町、新見町、玉島町、味野町、鳥取市、倉吉町、米子町、境町、松江市、杵築町、三刀屋村、濱田町			
廣島	廣島市、吳市、竹原町、尾道市、松永町、福山町、府中町、松山市、宇和島町			
三田	柳井町、下松町、防府町、山口町、萩町			
阪出	引田村、高松市、阪出町、丸龜市(六郷村ヲ含ム)、多喜濱村、今治町			
徳島	徳島市、撫養町、鷺敷町、穴喰村、高知市、須崎町、中村町、下田村、安藝町			
池田	池田町			
福岡	下關市、門司市、小倉市、行橋町、福岡市、二日市町、佐賀市、伊萬里町、唐津町、長崎市、佐世保市、大分市、中津町			
熊本	熊本市、三角町、八代町、人吉町、高瀬町、久留米市、甘木町、島原町、湊町、白杵町、佐伯町、竹田町			
鹿兒島	鹿兒島市、隈之城村、東加世田村、東南方村、西市來村、湊町、阿久根村、鹿屋村、宮崎町、油津町、福島村、細島町、延岡町			

第一號様式 (用紙半紙判野紙)

大正 年 月 日提出

何支局長 長

一 鹽賣行ノ狀況竝其ノ需給ノ過不足

(解説) 本項ニハ專ラ内地鹽ノ賣行狀況竝其ノ需給ノ過不足ヲ記述スルモノトス但シ牽關鹽ニ付キ相當ノ記載事項アルトキハ之ヲ記述スルモ妨ナシ
本項ニハ左記様式ニ據ル調査表ヲ掲載スヘシ

(イ) 鹽包裝別賣渡高

本 月 分	八十斤呎	四十斤呎	二十斤俵	散 鹽	計
千 斤	千 斤	千 斤	千 斤	千 斤	千 斤
四月以降累計					

備考

一 本表ハ回送鹽タルト自局管内收納鹽タルトヲ問ハス之ヲ合

著、亡失等特殊ノモノニ付テハ此ノ限リニ在ラス

本項ニハ左記様式ニ據ル調査表ヲ掲載スヘシ

(イ) 鹽官費回送高

本 月 分	東京	郡山	仙臺	何々	何々	計
千 斤	千 斤	千 斤	千 斤	千 斤	千 斤	千 斤
四月以降累計						

備考

一本表ニハ發送元ニ在リテハ回送先別ニ拂出高ヲ、回送先ニ在リテハ發送元別ニ受入高ヲ掲記スルモノトス

(ロ) 鹽民費回送高

本 月 分	土崎	函館	小樽	何々	何々	計
千 斤	千 斤	千 斤	千 斤	千 斤	千 斤	千 斤
四月以降累計						

算掲記スルモノトス但シ遠隔セル出張所ノ分ニ付テハ之カ取
纏ノ爲本報告ノ期限ヲ誤ルノ虞アルトキハ其ノ旨ヲ備考ニ付
記シ之ヲ省略スルモ妨ナシ

二 本表ニハ其ノ各欄斤數ノ左傍ニ其ノ百分比合ヲ朱書スルモノ
トス以下二表モ亦同シ

(ハ) 鹽等級別賣渡高

本月分	神戶	岡山	廣島	三田尻	何々	計
千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤
四月以降累計						

備考

一 自局管内ニ於テ收納シタル鹽ノ產地ニ付テハ一支局分ヲ合シテ
當該欄ニ掲記スルモノトス

(ハ) 鹽等級別賣渡高

本月分	一等	二等	三等	四等	五等	等外	計
千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤	千斤
四月以降累計							

二 鹽回送ノ狀況算其ノ鹽賣行上ニ及ホシタル影響
何々

(解説) 本項ニハ回送鹽拂出、積込、運送、荷揚、受入ニ對スル狀況並
其ノ鹽賣行上ニ及ホシタル影響等ノ概要ヲ記述スルニ止メ其ノ
受拂數量ノ如キハ一々之カ記述ヲ要セス但シ回送遲延、不能延

第二號様式 (用紙美濃判算紙)

大正 年度前期(後期)分内地(臺灣)(關東州)(歐米)鹽用途別消費高報告

月 日提出

何 支 局 長 印

用途別	月別	四月(十月)	五月(十一月)	六月(十二月)	七月(二月)	八月(三月)	九月(三月)	計
再製用	斤							
漬物用	斤							
醬油製造用	斤							
	計							前年度當期ニ對 スル増減事由

備考

一 本表ノ掲記方ハ前表ニ準據スルモノトス
鹽ノ產地、品質、包裝、價格、賣渡手續、販賣區域、回送方法、運搬費等鹽ノ
賣行又ハ回送上ニ影響ヲ及ホスヘキ事項及之ニ關スル賣捌人、小賣人、
消費者ノ意嚮(以下省略)

何々

(解説) 本項ニ於テハ其ノ記述事項中特ニ要望品ノ順位及其ノ變
更等ニ注意シ記載洩ナキコトヲ要ス

四 解説ヲ附スル必要ナキヲ以テ之ヲ省略ス

五 同上

六 同上

備考

一 本報告ハ煩雜ナル記事ヲ避ケ成ルヘク簡單ニシテ而モ其ノ要領
ヲ盡スコトヲ要ス 但シ特殊ノ事項アルトキハ詳細ニ之ヲ記述ス
ルモノトス

二 數量ヲ掲記スルニ方リテハ斤數ニ依ルコトトシ 特ニ包裝數ヲ以
テスルノ必要アルトキハ其ヲ下ニ括弧ヲ設ケ斤數ヲモ記載スル
モノトス

三 毎月ノ報告ニ於テ 前月ト同シキモノアルトキハ單ニ「前月ト同シ」
ト記スルニ止メスシテ「前月ト同シク何々ナリ」ト簡單ニ其ノ事項
ヲ記載スルモノトス

用途別	四月(十月)		五月(十一月)		六月(十二月)		七月(二月)		八月(三月)		九月(三月)		計	前年度當期ニ對 スル増減事由
	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤		
用 途 別														
味 噌 製 造 用														
麵 類 製 造 用														
漁 獲 物 鹽 藏 用														
選 種 用														
肥 料 用														
家 畜 用														
獸 皮 保 存 用														
工 業 用														
石 鹼 製 造 用														
前 二 欄 以 外 ノ モ ノ														
工 業 用														
鑛 業 用														
輸 移 出 用														
漁 獲 物 鹽 藏 用														
前 欄 以 外 ノ モ ノ														
計														
其 他														
合 計														

備考

- 一 本表ハ鹽販賣上頗ル重要ノモノナルニ付努メテ精確ナル調査ヲ遂ケ遺漏ナキヲ期スルヲ要ス
- 二 本表ハ内地鹽、臺灣鹽、關東州鹽及歐米鹽ニ區分調査シ各別紙ニ掲記スルモノトス
- 三 各用途別欄ハ本表様式ノ示ス所ノ區分ニ限定ス但シ内地鹽ノ分ニ限リ「再製用」欄ヲ削除スルモノトス
- 四 臺灣鹽、關東州鹽及歐米鹽ノ各用途別欄ニ原鹽ノ消費高ノミヲ掲上シ其ノ再製セラレタル鹽ハ各用途ニ從ヒ内地鹽ノ分ニ合算掲上スルモノトス
- 五 輸移出用ハ事實消費ニアラサルヲ以テ本表ニ掲記スルコトヲ要セサルカ如シト雖右ハ特ニ輸移出ノ事實ヲ消費ト看做シ其ノ數量ヲ當該欄ニ掲記スルモノトス

- 六 用途別欄中「其他」欄ニ掲記スルモノニ付テハ其ノ用途ノ大要ヲ備考ニ附記スルモノトス
- 七 前年度當期ニ對シ著シキ増減アルモノニ付テハ當該欄ニ其ノ事由ヲ掲記スルモノトス
- 八 後期分ニ對シテハ計ノ下ニ一欄ヲ設ケ一箇年度ノ累計ヲ掲記スルモノトス

第三號様式 (用紙美濃判對紙)

大正 年 月中鹽販賣價格表

月 日提出

何 支 局 長 印

調査地	鹽產地	包裝別	等級	元 賣		利 益		小 賣		備 考	
				運 賃 (百斤當)	販賣價格 (百斤當)	同歩合 (百斤當)	運 賃 (百斤當)	俵賣(百斤當) 價格	利 益 同歩合		斤 賣(斤當又) 價格
何 町	神 戸	四十斤俵	五	一五五厘	二、六〇〇厘	七一厘 、〇二八	五〇厘	二、八〇〇厘	一三〇厘 、〇五二	三〇厘 、三厘	何町元賣捌人ヨリ 買入價格二円七五〇
何 町	三田尻	二十斤俵	五	一	一	一	一五〇	二、九八五	、八五 、〇三四	三五	二、四一

備考

- 一 本表ハ内地鹽ニ在リテハ主トシテ五等鹽ニ付臺灣鹽、關東州鹽ニ在リテハ上等、並等ニ付歐米鹽(英國鹽務總局、暹羅米國鹽務總局等ニ在リテハ粗製ニ付其ノ月中ノ平均價格ヲ掲記スルモノトス但シ内地鹽ニ付テハ五等鹽ヲ販賣セサル地方ハ現ニ販賣セル最下等鹽ノ價格ヲ掲記スヘシ)
- 二 包裝別ハ調査地ニ於テ最多ク販賣セララルモノニ付調査スルモノトス
- 三 前二項ニ依ルノ外地鹽ノ產地、包裝及等級ハ成ルヘク元賣捌人小賣人ニ共通シタルモノヲ調査シ又臺灣鹽、關東州鹽ノ元賣捌價格ハ特別元賣捌人ト普通元賣捌人トニ分チテ調査スルモノトス
- 四 元賣捌運賃ハ
 - (イ) 販賣官署ヨリ買受ケタルモノニ付テハ販賣官署ニ支拂ヒタル徴收回送費及販賣官署ヨリ元賣捌人營業所迄ノ運賃ヲ合算掲記スヘシ但シ徴收回送ヲ要セサルモノハ後者ノミヲ記載スヘシ
 - (ロ) 元賣捌人ヨリ買受ケタルモノニ付テハ内地鹽、歐米鹽ニ在リテハ販賣官署ヨリ買受ケタル場合ニ通常要スル運賃ヲ掲記シ又臺灣鹽、關東州鹽ニ在リテハ特別元賣捌人ヨリ買受ケタルモノハ賣主ヨリ買主ニ至ル迄ノ運賃ヲ普通元賣捌人ヨリ買受ケタルモノハ特別元賣捌人ヨリ買受ケタル場合ニ通常要スル運賃ヲ掲記スヘシ
- 五 元賣捌販賣價格ハ小賣人ニ販賣スル價格ヲ掲記スルモノトス
- 六 販賣官署ヨリ買入レタルモノト元賣捌人ヨリ買入レタルモノトアルトキハ運賃ハ前者ニ依リ販賣價格ハ平均シテ掲記スヘシ
- 七 元賣捌利益及同歩合ハ販賣官署ヨリ買入レタルト元賣捌人ヨリ買入レタルトヲ問ハズ左式ニ據リテ算出スヘシ

内地鹽

$$\text{元賣捌利益} = \frac{\text{販賣價格} - (\text{販賣官署ヨリ買入ルルトキ支拂ンキ代金} + \text{運賃})}{(\text{百斤})}$$

利 益

$$\text{同歩合} = \frac{\text{販賣價格} - \text{收入率}}{(\text{百斤})}$$

第九章 販賣

臺灣鹽關東州鹽

特別元賣捌利益 = 販賣價格 - (販賣官署ヨリ買入_(百斤)キ支拂_(百斤)ノキ代金 + 運賃)

利 益

同歩合 = $\frac{\text{販賣官署賣渡價格}}{\text{販賣價格}}$

普通元賣捌利益 = 販賣價格 - (特別元賣捌人ヨリノ買入代金 + 運賃)

利 益

同歩合 = $\frac{\text{販賣官署賣渡價格}}{\text{販賣價格}}$

但シ普通元賣捌人ノ買入價格カ其ノ土地ニ於ケル特別元賣捌制限價格ヲ超過セル場合ニ於テハ其ノ制限價格ヲ買入價格トシテ算出ス

鹽 米 鹽

元賣捌利益 = 販賣價格 - (販賣官署ヨリ買入_(百斤)キ支拂_(百斤)ノキ代金 + 運賃)

利 益

同歩合 = $\frac{\text{販賣官署賣渡價格}}{\text{販賣價格}}$

販賣官署ヨリ散鹽ニテ買受ケ之ニ包裝ヲ施シ販賣スル場合ニ在リテハ前項中販賣價格ヨリ尙包裝費ヲ控除スヘシ

八 小賣運賃ハ元賣捌人營業所ヨリ小賣人營業所ニ至ル迄ノ運賃ヲ記入スヘシ

九 俵賣ハ量減填補ヲ爲サスシテ包裝ノ儘賣渡スモノニ付取調掲記スルモノトス

十 斤賣ハ内地鹽ニ付テハ一斤當價格ヲ臺灣鹽關東州鹽及歐米鹽ニ付テハ百斤當價格ヲ掲記スヘシ

十一 俵賣斤賣共實際ニ取引ナキ地方ニ於テハ掲記ヲ要セス

十二 倉出積込費又ハ荷揚倉入費等運賃以外ノ諸費ハ運賃欄ニ合算掲記スルモノトス

十三 小賣利益及同歩合ハ左式ニ據リテ算出スヘシ

内 地 鹽

俵賣利益 = 販賣價格 - (買入價格 + 運賃)

利 益

同歩合 = $\frac{\text{賠償價格} + \text{收入率}}{\text{販賣價格}}$

斤賣利益 = $\frac{\text{販賣價格} \times 100 - (\text{買入價格} + \text{運賃})}{\text{斤賣價格}}$

100

$$\text{同歩合} = \frac{\text{販賣價格} \times 100 - (\text{買入價格} + \text{運費})}{\text{照價價格} + \text{收入率}}$$

(百斤) (百斤) (百斤)

臺灣鹽關東州鹽及歐米鹽

$$\text{俵賣利益} = \text{販賣價格} - (\text{買入價格} + \text{運費})$$

(百斤) (百斤) (百斤)

利 益

$$\text{同歩合} = \frac{\text{販賣官署賣渡價格}}{\text{利 益}}$$

(百斤) (百斤)

$$\text{斤賣利益} = \text{販賣價格} - (\text{買入價格} + \text{運費})$$

(百斤) (百斤) (百斤)

利 益

$$\text{同歩合} = \frac{\text{販賣官署賣渡價格}}{\text{利 益}}$$

(百斤) (百斤)

買入價格カ其ノ土地ニ於ケル元賣捌制限價格ヲ超過セル場合ニ於テハ其ノ制限價格ヲ買入價格トシテ算出スヘシ

十四 利益歩合ハ厘位未満ハ四捨五入シ左ノ例ニ據リテ記載スヘシ
 例 一割三分七厘……………一三七
 二分五厘……………〇二五

十五 量減ニ因テ生スル損失ハ凡テ利益中ニ算入スルモノトス

十六 元賣捌人カ元賣捌人ヨリ買入レタル場合又ハ小賣人カ其ノ地ニ元賣捌人ナキ爲ニ他ノ地方ノ元賣捌人ヨリ買入レタル場合ハ其ノ買入先及百斤當買入價格ヲ備考欄ニ記載スヘシ

十七 計算ハ凡テ先乘後除法ニ據ルヘシ

十八 厘位未満ハ計算ノ最終ニ於テ四捨五入スヘシ

十九 前月ノ報告ニ比シ價格ニ著シキ異動アルモノニ付テハ其ノ事由ヲ附記スヘシ

第六節 鹽市場販賣價格

法施行ノ初ニ於テハ鹽ノ賣捌人ヲ指定セス唯鹽賣買業者ヲシテ帳簿ヲ設備シ鹽ノ買入數量、價額、買入月日、買入先並賣渡數量、價額、賣渡月日、賣渡先ヲ毎日記載セシムルニ止マリ其ノ販賣價格ニ付テハ卸賣小賣共何等制限ヲ加フルコトナク全ク自由販賣ニ委シタリシカ不幸ニモ製鹽凶作ニ際